第３回定例会 ｜ 令和８年８月31日～10月７日



議決した案件



議決案件の内訳

10月７日に議決された案件は除きます。

●市長提出議案…22件（条例案３件　予算案５件　承認案１件　諮問案３件　同意案２件　その他８件）

●委員会提出議案…２件（決議案１件　意見書案１件）

議 決 結 果

●全会一致可決…22件　　●賛成多数可決…２件

■表決が分かれた案件の表決結果

議案番号▼	会派名	清新の会							創志会						市民クラブ					公明党			創生会			真政倶楽部		未来の風		日本共産党
	議員名	上岡 裕明	大下 博隆	田坂 武文	貞岩 敬	北林 光昭	重森佳代子	乗越 耕司	上田 秀	向井 哲浩	中曽 久勝	岡田 育三	玉川 雅彦	奥谷 求	小池恵美子	落海 直哉	景山 浩	中川 修	石原 賢治	下向智恵子	原田 栄二	坂元百合子	片山 貴志	岩崎 和仁	牧尾 良二	山田 学	宮川 誠子	木村 輝江	鈴木 英士	谷 晴美
議案第139号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×
議案第147号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	×

※「議」は議長　「○」は賛成　「×」は反対　「欠」は欠席

表決が分かれた議案名

●議案第139号
第３次東広島市都市計画マスタープランの改定について

●議案第147号
東広島市福富みらいベースの設置及び管理に関する条例の制定について

HP
詳しくはこちらから

委員会提出議案第6号

議会の意思を表明 持続可能な※二次救急医療体制の構築に関する※決議

可決

【文教厚生委員会】

文教厚生委員会の調査により、物価高騰や人手不足などにより医療機関を取り巻く環境が大きく変化している一方、※病院群輪番制病院運営事業への補助基準額が約20年間大きく見直されていないことが分かりました。

持続可能な二次救急医療体制を確保し、市民が安心して救急医療を受けられる環境を維持するため、補助制度の在り方を検証し、必要な見直しを行うよう求める決議案が文教厚生委員会から提出され、全会一致で可決しました。

持続可能な二次救急医療体制の構築に関する決議（要約）

近年、地域医療を取り巻く環境は、人口構造の変化や医師の働き方改革への対応に加え、医療従事者の確保が困難となるなど、大きく変化しており、地域医療の維持は年々厳しさを増している。二次救急医療体制は、入院治療を必要とする救急患者を受け入れる地域医療の重要な基盤であり、持続可能な二次救急医療体制の構築が求められている。

本市では病院群輪番制病院運営事業に対し補助を行っているが、平成17年に東広島市が県から事務移譲を受けてから現在まで補助基準額の大きな見直しは行われていない。

このため、本市の病院群輪番制病院運営事業に対する補助について、社会経済情勢や医療従事者の人件費の動向を踏まえ、その在り方を検証し、必要な見直しを図ることを強く求める。

決議の全文はこちら

※二次救急医療　入院や手術が必要な救急患者に24時間体制で対応する医療。
決議　議会が行う事実上の意思形成行為で、議会の意思を対外的に表明することが必要である等の理由でなされる議決のこと。
病院群輪番制　地域の複数の病院が、当番制により、休日・夜間において、入院治療を必要とする重症救急患者を受け入れる医療機関をあらかじめ定めておく制度。

委員会提出議案第7号

政府・国会に意見書を提出 教職員の働き方改革や学校施設整備への財政支援拡充を要望

可決

【文教厚生委員会】

学校現場では教職員不足や長時間労働への対応が課題となる中、教職員の確保や働き方改革の推進が求められています。また、学校施設の老朽化対策や建て替えに係る財政負担も大きな課題となっています。

こうした状況を踏まえ、国による支援の充実を求める意見書が文教厚生委員会から提出され、全会一致で可決しました。

教職員の働き方改革のさらなる推進並びに義務教育費及び施設費国庫負担制度の拡充を求める意見書（要約）

学校現場では、いじめ及び不登校、並びに教職員の長時間労働及び未配置等解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを保障するための教材研究及び授業準備の時間を十分確保することが困難な状況となっている。また、教育課程の過密状態を改善することは喫緊の課題である。さらに、学校施設の新築・改修に要する事業費は増加しており、地方自治体の財政負担は厳しいものとなっている。

このため国に対し、次の措置を講じるよう要請する。

- さらなる少人数学級の実施、加配教員の増員及び少数職種の配置増等教職員定数改善を推進すること
- 教職員の処遇改善に必要な財政措置を講じること
- 実効性のある働き方改革に必要な財政措置を講じること
- 義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること
- 学校施設整備に係る国庫補助率を引き上げること
- 老朽化により建て替えが必要となった学校施設について、国庫補助制度の拡充など十分な財政措置を講じること

意見書全文はこちら

議案第143号

令和8年度　小学校施設整備事業
下黒瀬小学校長寿命化改良及びEV（エレベーター）棟増築工事の請負契約締結

可決

○**工事の内容**
【増築工事】
EV棟　鉄骨造3階建
延べ面積186．87㎡
渡り廊下及び倉庫　鉄骨造
延べ面積合計101．09㎡
プラットフォーム
鉄骨造平屋建
延べ面積18．80㎡
【改修工事】
合計4棟　鉄筋コンクリート造
延べ面積合計2768㎡
○**契約金額**
16億473万5000円
○**契約の相手方**
平原・楠本・シンク特定建設工事共同企業体
○**工期**
議決のあった日の翌日から令和9年12月13日まで

委員会での主な質疑

【文教厚生委員会】

Q　国等の補助金の金額はいくらか。

A　約2億6700万円となっている。

Q　長寿命化改良工事とEV棟増築工事の金額はそれぞれいくらか。

A　金額までは算出していないが、長寿命化改良工事が約70％、EV棟増築工事とその他外構工事を含めて約30％である。

委員会での主な自由討議

意見　【文教厚生委員会】
学校整備事業の計画全体の速度を上げるべきではないか。

意見　執行部にもう少し事業の重要度を高めてもらう必要があるのではないか。

議案第147号

設置・管理に関する条例を制定
中山間地域の新たな活動拠点「福富みらいベース」設置へ

可決

○**設置の目的**
中山間地域の内外の人、企業及び団体の交流や学びの場を提供し、地域産業の振興その他多様な価値の創出を図ることで、中山間地域の持続的な発展に寄与することを目的とする。
○**主な施設**
コワーキングスペース
ものづくりスペース
コミュニティスペース
グラウンド
オフィススペース　など
○**施行期日**
令和9年5月31日までの間において規則で定める日等

委員会での主な質疑

【市民経済委員会】

Q　水・木曜日を休館にした理由は。また、どのような使い方を想定しているのか。

A　土日は、イベント開催や利用者の利便性を考慮し開館日とした。一方、週2日の休館日を確保するため、土日祝と重ならないよう、水・木曜日を休館日として設定している。なお、イベント等を実施する場合には、臨時に開館することも検討している。

本会議での討論

反対　中山間地域には放課後等デイサービスや児童館が少ない。民間活用より市が子どもの居場所づくりを進めることが持続可能な地域づくりにつながると考え、反対する。

賛成　人口減少や少子高齢化が進む中山間地域では、地域産業の振興や担い手確保が課題である。本施設が人材や企業を呼び込む拠点となり、地域の元気やにぎわいの創出につながると考え、賛成する。